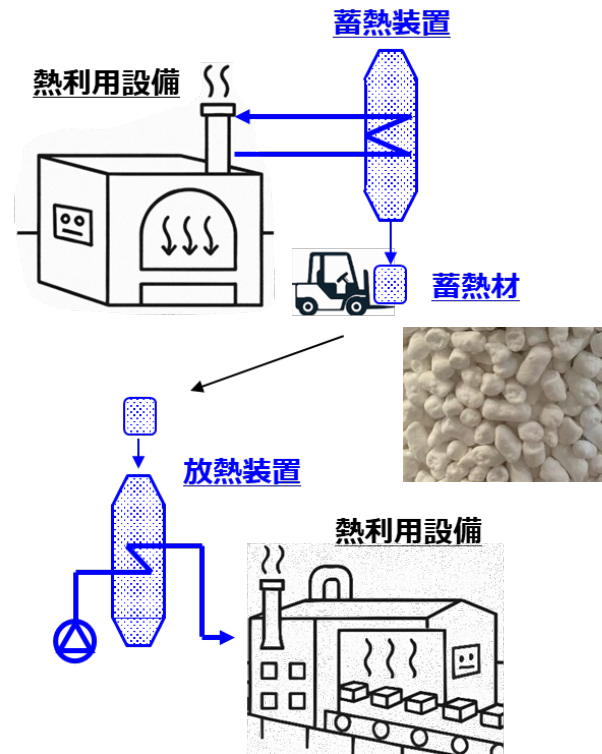


技術研究所 □

- 廃熱利用促進あるいは再生可能エネルギーの貯蔵・平準化として蓄熱技術が期待されています。当社では、**蓄熱密度が高く、装置サイズ・コスト面でメリットのある化学蓄熱装置**の開発を行っています。
- 蓄熱材は安価で安定供給が可能な $\text{CaO}/\text{Ca}(\text{OH})_2$ を用いており、 500°C 程度で蓄熱が可能です。熱の取り出し時には反応に使う蒸気の制御により 600°C 程度を得ることができヒートポンプの効果も期待できます。
- 工場などから発生する**廃熱を蓄熱材に蓄え、使用したい時に熱として取り出す、あるいは別の熱利用先に運んで使用します。**この技術を応用し再生可能エネルギーを熱で貯蔵し任意のタイミングで熱供給や発電をすることも可能です。



10kW 試験機

カーボンニュートラル貢献ポイント

- ✓ これまで捨てられていた熱を活用することで **エネルギー消費量の低減に貢献**
- ✓ **再生可能エネルギーを柔軟に利用**